【授業科目】基礎看護学特論Ⅰ（看護実践学の特質･看護の本質･対象） Advanced Fundamentals of Nursing I

担　当　教　員	開講年次	選択必修	単位数	時間数	授業形態	オフィスアワー
草野 純子、久留島 実姫	１年次 前　期	選　択	２	３０	講　義	巻末 掲載

授業概要 （内容と進め方） 及び 課題に対する ﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸ方法	人々の健康・福祉にかかわる看護実践学の特質について、看護の対象、看護の本質、看護の倫理、等に関する文献を通して概観し、総合人間学の視点から具体的事象と関連させながら考察する。 関連文献から興味ある文献を選択し、読み合わせをしたり、内容の要約と考察を発表するなど、議論しながら授業を進める。 課題に対するﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸ方法/講義の中において口頭でコメントする。
授業の 位置づけ	本大学院のディプロマ・ポリシー③、④の達成に寄与している。
到達目標 （履修者が到達すべき目標）	1. 看護実践学の特質について、関連文献を読み、基本的諸理論、知識を理解する。 2. 理解したことを具体的事象と関連させながら考えることができる。 3. 実践への適用・応用を考えることができる。 4. 教員を含めたグループにおいて自分の考え、意見を的確に表現し、議論に参加できる。
時間外学習に 必要な 内容・時間	1～10 回　授業計画に書かれてあるマスロー、ベナー看護論、メイヤロフ「ケアの本質」、ナイチンゲール「看護覚え書」の文献は、事前に通読しておき、授業での活発な討議と理解にいかす。（各 120 分） 授業中に配布する資料は、授業後復習することで、理解を深める。（各 60 分） ※上記時間については、指定された学習課題に要する標準的な時間を記載してあります。日々の自学自習全体としては、各授業に応じた時間（２単位１５回科目の場合：予習+復習４時間／1 回）（１単位１５回科目の場合：予習+復習１時間／１回）（１単位８回科目の場合：予習+復習４時間／１回）を取るよう努めてください。詳しくは教員の指導に従ってください。
授業計画	1 回　授業の進め方【話し合い】 興味ある理論・文献の選択 マスローのニード論、ナイチンゲール「看護覚え書」、メイヤロフ「ケアの本質」 ベナー看護論、その他看護の本質や看護実践に関する文献の中から 3～4 つ選択する 授業の進め方について話し合い 2～4 回　看護の本質総合人間学の視点と看護の対象 1・2・3（講義および GW） 人間のニードについてマスローの理論を読む マスローのニード論を看護実践と関連させて理解する 5～7 回　ケアの本質について 1・2・3（講義および GW） ケアとは何か、ケアの本質について「ケアの本質」を読む ケアとは何か、メイヤロフ等の文献をとおして看護実践と関連させて考察する 8～11 回　ナイチンゲールと看護の本質 1・2・3・4（講義および GW） 「看護覚え書」を読む 各自が選択した章について、他の文献や実践と照合しながら考察する 12～15 回　上記以外の理論やモデルについて文献を読みながら考察する
	全て 草野 久留島
評価方法 評価基準	レポート課題 50%、文献講読、考察、意見発表の内容・方法 50%で評価する。
教科書	授業中に提示する。
参考書等	適宜紹介する。